第3067回 例会記録
２０１４年10月20日



甲府ロータリークラブ会報

甲府市相生２丁目２－17
電話　055－237－5475
www.kofu-rotary.gr.jp
info@kofu-rotary.gr.jp

2014－'15年度 甲府RC会長テーマ「ともに輝け！縁の環（えにしわ）」

会　長　雨宮俊彦
副会長　山本孝夫
副会長　進藤哲雄
幹　事　小林日登士

10月27日 第3068回 例会プログラム

職場訪問例会
山梨県防災新館１Ｆ
ジュエリーミュージアム
点鐘 12:30

本日のメニュー
まるごとやまなし館
お弁当

次回例会

11月10日（月）

●今月のお慶び
●米山奨学金の贈呈
●雑誌紹介
●会員講師卓話
「未来の夢計画・地区補助金活用について」
進藤　哲雄 副会長

甲府ＲＣ携帯サイト
www.kofu-rotary.gr.jp/i
携帯電話より
新着情報の確認
欠席連絡が行えます。

Rotary Song　我　等　の　生　業　　ソングリーダー　佐藤正幸

会長挨拶

会　長　雨宮俊彦



先ず、本日のお客様をご紹介させていただきます。甲府北ロータリクラブ会員組織委員長の五味正好様、同じく会員教育・雑誌リーダーの小林總一郎様。本日入会されます、清水建設㈱関東支店山梨営業所 所長の遠山　薫（かおる）様、そして米山奨学生のファン・ティータン・ホアさんです。ようこそいらっしゃいました。

ご入会の清水建設の遠山 薫様は、先月退会されました笹原文夫会員のご後任で、スポンサーは進藤 哲雄副会長でございます。会員一同、入会を歓迎いたします。

甲府北RCクラブの五味様、小林様には、復刻版・ポールハリスの「ロータリーへの私の道」のご紹介のためにお越しいただきました。今回の発刊には、北クラブの重鎮 安部豊任PGの強力なお勧めがあったと伺っております。よろしくお願いいたします。

プログラムの最後は、髙野孫左ヱ門PGの「職業奉仕とは何か」についての卓話がございます。こちらの原稿は、過日ご逝去されました髙野本男PGがしたためられたとのことで、正に我々会員の鑑としてご指導いただきました髙野さまが「遺言」として残された、きわめて興味深いロータリーの真髄を、髙野PGにお話ししていただきます。

このように、本日大変中身の濃い例会内容となっておりますので、会員の皆様にはじっくりとお聴きいただきたいと存じます。

最後に、髙野孫左ヱ門会員に新会員推薦者認証プログラムでの推薦者に送られる「ＲＣバッジの裏当て」が、前年度ＲＩ ロン D. バートン会長名で届いておりますので、お渡しいたします。ご登壇ください。

以上、会長挨拶といたします。有難うございました。

幹事報告

1）例会変更
笛吹ＲＣ　10月23日（木）18:00
ホテル八田
笛吹ＲＣ主催にこにこ文庫読書感想文表彰式のため

2）10月６日に入会されました西川一徳(にしかわ かずのり)会員の委員会配属は地域発展小委員会及び親睦小委員会とさせて頂きます。ご関係者の皆様はよろしくお願いします。

3）既にご案内の通り11月16日（日曜日）は浜松の地で本年度の地区大会（例会）が開催されます。本日最終の出欠席の確認をさせて頂いております。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

4）次週10月27日の例会は職場訪問例会となります。山梨県防災新館１Ｆジュエリーミュージアムにて点鐘は12:30
お食事は開会前にお済ませ頂けます様お願いします。12:00よりご準備されております。
駐車場につきましては、岡島様の駐車場もご利用頂けます。

5）ロータリーレート　10月　１ドル＝106円

出席報告

（敬称略）

（会員数　１１３名）

	出席者数	出席率
本日の出席	82/105	78.00％
前々回の修正	68/99	68.69％

（出席免除会員19名）

〔本日の欠席者〕
雨宮（哲）、淡路、飯野、伊野、上村、内海、川上、木田、小松崎、小柳、佐藤、中丸、西川（一）、野口、林、細田、松村（秀）、松村（昌）、三神、室井、茂木、山内、内藤（久）
以上　23名

〔出席免除会員の本日出席者〕
飯島（忠）、長田（眞）、金丸、桜井、新海（照）、新海（治）、田中（好）、中澤、深澤，古屋、宮城、山本（孝）

〔他ＲＣに出席及びメークアップ会員名〕

10月14日	甲府南ＲＣ	池谷、林、安藤、熊倉
10月16日	身延ＲＣ	淡路
10月18日	地区リーダーシップ会議	鶴田
10月19日	2780地区地区大会	野口、五味、川上
10月19日	2780地区地区大会	野口、五味、川上、上原（重）、内藤（悦）、木田
10月19日	地区米山奨学生カウンセラー研修会	雨宮（哲）、鶴田
10月20日	大月ＲＣ	雨宮（哲）
10月20日	甲斐ＲＣ	髙野

■本日のゲスト（敬称略）
米山奨学生　ファン・ティータン・ホア

■当クラブへのビジター（敬称略）
甲府北ＲＣ　五味　正好、小林聰一郎
甲府南ＲＣ　山本　正樹

■雑誌紹介　雑誌・対外広報委員会　田中　好輔 会員

■新入会員紹介
本日入会された遠山　薫様の紹介は次回以降に掲載します。

■冊子紹介
ポール・ハリス著「ロータリーへの私の道」（復刻版）
甲府北ＲＣ　五味　正好 会員組織委員長
小林聰一郎 会員教育・雑誌リーダー

■職業奉仕に関する卓話
「ロータリーの魅力・惹かれるもの」　髙野孫左ヱ門 会員



甲府RCのチャーターメンバーであった16代孫左衛門は、甲府へＲＣを創ろうとした東京ＲＣの熱意と、東京ＲＣの会員ロータリアンの姿の素晴らしさに惹かれた（65年前）。

東京ＲＣ型の初期の甲府ＲＣに17代孫左衛門・本男を入会させ、“ロータリーの目的”や、職業人の基本を学ばせ、立派な先輩ロータリアンとの知己をひろめる機会を与えたいと願った。（58年前）

17代孫左衛門は家業・吉字屋本店の事業を継承する中で、ロータリーの目的やその中核にある職業奉仕の理念と実践こ

そ、四世紀を超えて商家吉字屋を今日にいたらしめてきたものであるという確信に従い、18代を継承すべき総一を、16代と同じ思いでロータリーに加えて頂くことにした。
この事実が私の（我が家の）偽りのない“ロータリーに惹かれた”65年の思いである。
どのような組織も、その存在目的を明確にもっている。ロータリーの目的はご承知のとおり、国際ロータリー定款第４条に定められており、その内容は次の通り。
国際ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。
具体的には、次の各項を奨励することにある；
第１　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第２　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
第３　ロータリアン一人一人が、個人として、また、事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること；
第４　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。
目的は、原語で「Object of Rotary」となっている(Objectsではなく単数表記)。四つの項目がそれぞれ独立した奨励事項ではなく、一体化して取り組むべき内容として記載されていることに気付かれたと思う。
「**事業の基礎として奉仕の理念**を奨励」とあるが、奉仕の理念とは何かを探ってみたい。
奉仕の理念について記載されているロータリーの文書は、決議23-34の唯一つしかない。決議23-34は1923年にセントルイスで開催された国際大会の決議である。
その後数度改訂が行われ、私たちが目にする内容に収まっているが、変わらず記載されている趣旨を整理してみた。
☆ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学、それは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」との標語で表現され、「奉仕の理論」つまり、自らの職業が地域社会の中で常に必要とされ、役立つものであり続けるよう職務に取り組むことが、地域社会の必要に応え、役に立つ、との価値観。
☆ロータリーとは、その同一の価値観を有する人々の集まりである。
☆「奉仕」、特に**「職業奉仕」**とは、自らの職業が自らの職業哲学によって、自らの職業が地域社会の必要に応えうるものであり続けるよう磨き上げられる行動を意味すると解される。
☆このような人たちで構成されるロータリークラブは、「例会」を大切にしている。例会に出席する意味は、先に述べたような地域社会の職業人が集う場であり、日常業務の中ではなかなか交流する機会の少ない、同じ哲学を持つ、異なる職業人と出会うことができることにある。
☆例会での交流は、地域社会が「必要としていること」を多様な切り口で知る機会を与えてくれる。自らの感覚に**「多様」**な刺激を与えてくれる場、とも言えよう。この交流が**「親睦」**であり、会員各々が日常取組む「自らの職業が地域社会の役に立つ、ためになるための努力を「職業奉仕」と意味づけているものと理解される。
次に四つのテストを確認してみたい。
言行はこれに照らしてから Of the things we think, say or do
１．真実かどうか　Is this the TRUTH?
２．みんなに公平か　Is it FAIR to all concerned?
３．好意と友情を深めるか
Will it build GOODWILL and BETTER F R IENDSHIPS?
４．みんなのためになるかどうか
Will it be BENEFICIAL to all concerned?

☆1954－55年度ＲＩ会長を務めたハーバート・Ｊ.テイラーが、以前、倒産寸前の会社再建を託された折、同社を建て直し､大恐慌下の沈滞ムードを払拭するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を示そうと、この「四つのテスト」を創案。これを判断基準として活動、見事に再建をなしたことから用いられるようになった。
☆ロータリアンの道徳的指標であり、人生のあらゆる面で適用すべきであるが、特に、事業生活・職業生活の面で活用することがふさわしいとされる人間関係における高度の道徳的水準の向上を図ることを目指し、それを維持することを目的として活用されるようになった。1946年にその版権は国際ロータリーに移譲されている。
☆ロータリーの会員となった職業人に求められる規範、職業道徳・いわば**「高潔性」**に関する指針が表記されているものと解される。
最後にもう一度「決議23-34」を確認したい。
４）奉仕するものは行動しなければならない。従って、ロータリーとは単なる心構えのことをいうのではなく、また、ロータリーの哲学も単に主観的なものであってはならず、それを客観的な行動に表さなければならない。そして、ロータリアン個人もロータリー・クラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならない。そこで、ロータリー・クラブの団体的行動は次のような条件の下に行うように勧められている。いずれのロータリー・クラブも、毎年度、何か一つの主だった社会奉仕活動を、それもなるべく毎年度異なっていて、できればその会計年度内に完了できるようなものを、後援することが望ましい。この奉仕活動は、地域社会が本当に必要としているものに基づいたものであり、かつ、クラブ会員の一致した協力を必要とするものでなければならない。これは、クラブ会員の地域社会における個々の奉仕を奨励するためにクラブが継続的に実施しているプログラムとは別に行われるべきものとする。
☆ロータリーとは、理念・概念的価値観を共有する団体ではなく、奉仕活動を実践する者の集まりであることが求められている。更に、個々人が行う奉仕とは別に、クラブとして地域社会のためになる奉仕活動を行うことが奨励されている。
☆多様な職業や価値観を有する会員で構成されるクラブがこのような活動を実践していくためには、クラブ運営における**「リーダーシップ」**が必要となる。リーダーシップとは、多様な価値観を、コミュニケーションをとりながらまとめる力ではないかと考える。
当地区では採用されていないが、ロータリーにはロータリアンのリーダーシップ能力を高めることを目的とした「Rotary Leadership Institute(RLI)」というプログラムが用意されている。
☆ロータリアン一人一人が、自らの資質を高め、自らの職業が役立つもの・ためになるものとなるよう取組みを進めることが「職業奉仕」の意味である、と考える。
☆結果、自らの職業が輝きを得るよう関わり合うのがロータリーの醍醐味なのかもしれない。2014-15年度RIのゲイリー・ファン会長テーマが「ロータリーに輝きを　Right up Rotary」が示唆するところが窺い知れるように思う。
「“奉仕”とは他人への働き掛けであるように見えて、実は自分との戦いであり、結果として心の豊かさが与えられるもの」これが決議23-34にある
ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕―「超我の奉仕」の哲学であり、これは：最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

（敬称略）

ニコニコボックスご利用のかたがた

甲府北ＲＣ
五味　正好　はじめてのメークアップです。本日はお世話になります。
甲府ＲＣ
雨宮　俊彦　甲府北ＲＣの五味様、小林様ようこそ。ご入会の遠山様、おめでとうございます。
中澤　厚男　当館を御利用、ありがとうございます。
進藤　哲雄　清水建設 遠山様を紹介させていただきます。
遠山　　薫　本日より入会させて頂きます。よろしくお願い致します。
新海　照男　皇后美智子さまの御誕生日傘寿をお祝いして。
平井　武彦　妻の誕生日にお花のプレゼントをいただきました。ありがとうございました。
田中　好輔　J-1リーグも最終コーナーを廻り胸突八丁に入って来ました。打って一丸、力を結集して苦境をブチ破れ!!
中込　　徹　談露館様・中澤会員には、本日、お世話になります。
遠山　薫様（清水建設㈱）のご入会を歓迎いたします。
錠　　理一、井上　俊和、野原　英男、松山　一弥、鶴田哲嗣郎、篠原　義明、清水　修一、由井　久夫、飯島　　忠、杉本　裕昭、梅本　　実、熊倉　浩高、髙村　昇二、小林日登士、五味　　晃、上原　重樹
髙野孫左ェ門会員の卓話、ご期待申し上げます。
又、談露館様お世話になります。
岡本　洋祐、土屋　和巳、佐々木宏明、丸茂　正樹、山口　高明、田中　司郎、内藤　民部、伊藤　直樹、高嶋　英一、上島　充弘、天野　邦美、飯嶋　　均、斎藤　訓彦、坂本　　力、平嶋　育造、秋山　仁博
甲府北ＲＣ 五味正好様・小林聰一郎様のご出席を歓迎します。
新海　治夫、柴山　　聡、金丸　康信、山本　孝夫、上原　勇七、田中　金吾、宮城有市郎、桜井　　洋、山寺　戦治、丹沢　良治

本日ニコニコ金額　51口 51,000円
ポリオプラス資金へ繰入　5,100円
ポリオ資金累計額　64,700円

（会報委員　岡本洋祐）